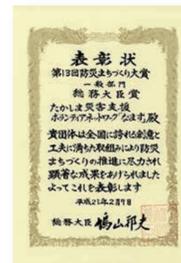




平成21年 防災功労者
内閣総理大臣表彰
を受けました。



第13回防災まちづくり大賞で
総務大臣賞 (一般部門)
を受賞しました。



なまず



活動の3本柱

1. 防災・減災啓発活動

地域防災出前講座・イベントの開催

2. 自らの減災力を高める活動

研修・訓練・ネットワークの構築

3. 被災地支援活動

労力支援・後方支援・イベント支援など

結成 2001年3月

きっかけ

阪神淡路大震災の後、鳥取県西部地震・芸予地震と続いたところより、琵琶湖西岸断層帯での大地震が懸念されてきた。「明日は我が身」と、危機感を募らせた地域住民が集まってグループを結成。

メンバー 30名 (男性15名 女性15名 夫婦が9組という特徴を持つ)

活動のテーマ

『備えと構え』で減災目指す

地域防災出前講座

『備えと構え』で減災目指す、をテーマに対象に合わせたプログラムで出前型講演

代表となる ①漫才 ②クイズ ③腹話術
プログラム：④大型ロール紙芝居 ⑤歌

～笑って減災
なまず流～

特徴：聞く・見るだけの一方通行ではなく、全員参加型の講座

対象：自治体・企業・学校・各種団体など保育園児から高齢者まで
年間約60回

範囲：滋賀県一円・新潟・石川・愛知・福井・岐阜・三重・大阪・京都、兵庫・広島など（熊本県や高知県などから研修に来られます）



歌って防災



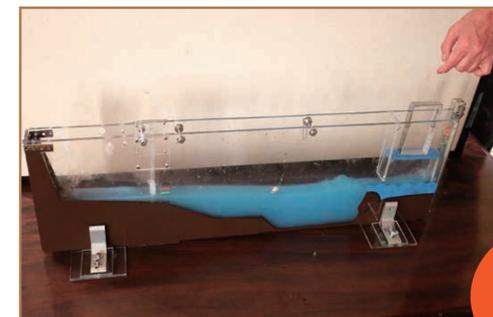
漫才



家具固定実験装置



家具固定模型



津波実験装置

こんな道具を
作れる
人がある

なまずの
自慢



大型ロール紙芝居



腹話術



クイズで防災

イベント・訓練の開催

☆帰宅困難者訓練

～災害時リハーサルウォーク～(2003年～2017年)

- 災害発生時、鉄道や道路の不通により、徒歩で帰宅しなければならない時のための訓練



災害時
リハーサル
ウォーク



リハーサルウォーク



チェックポイント

歩きながら災害時の危険箇所やコンビニ・ガソリンスタンドなど情報入手先の場所の確認をすることも大事

☆冬の避難所体験

- 冬場の避難所の寒さを体験するための訓練

● 寒さ対策に役立つもの

ブルーシート・段ボール
毛布・寝袋・新聞紙
ゴミ袋・使い捨てカイロ
など……

※トランクなどに保管する



冬の避難所体験



冬の避難所体験



救援食品を温める

減災力を身につける活動

「なまず」の自助力・減災力を高めることを目的に、
研修・訓練・ネットワーク活動などを年に数回実施

- 各種専門機関(大学・防災センター・研修センター)被災地での研修
- 講演会・メモリアルイベントなどへの参加・他団体との交流活動



SL講座受講



名古屋大学減災センター研修

被災地支援活動

「明日は我が身」・「困った時はお互い様」の気持ちで活動

- イベント開催協力・労力支援・後方的な支援活動を実施
- まだまだボランティアの手を必要としている
取り残された被災地に対し、継続した活動を展開



南相馬市



高島市水害



南相馬市



南相馬市

福井豪雨・河和田町

減災教育

『**減災 アクションクラブ**』 開始：2015年

対象：小学校5年生以上中学生

目的：年間通じていろいろなプログラムを学習・体験することで、
いざという時、行動できる力を養う。

テーマ：『目指せ！命にまっすぐ ほんまもん』

- ・地震などさまざまな災害時に自分の命を守る力を育てよう。
- ・困難を乗り越える知恵や工夫を学んでまさかの時に役立てよう。



京大研修

キャンプ・トイレづくり

たくましさ
を育てる



キャンプ・鶏料理

防災センター

神戸研修・希望の灯

■ 減災 アクションクラブ 〈年間活動プログラム〉

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 5月 結団式とオリエンテーション | 11月 プロから学ぼう知識と技術 |
| 6月 阪神大震災を学ぼう in 神戸 | 12月 冬の避難所体験オールナイト |
| 7月 命にまっすぐ減災学習その1 | 1月 イザ!美カエル大キャラバンに行こう |
| 8月 いざという時サバイバル in 里山 | 2月 命にまっすぐ減災学習その2 |
| 10月 京都大学で自然災害を学ぶ | 3月 「減災 アクションクラブ」まとめ |

学校での減災学習

最近増えているのが、学校の防災授業やPTA主催の親子防災教室
家族や地域で、大人と子どもと一緒に取り組む防災は効果的



高学年の減災学習



ストローハウスで耐震確認



低学年の減災学習

イザ!美カエル大キャラバンーHAT神戸連携防災イベントー

(主催：JICA関西 / 国際防災研修センター・NPO法人プラス・アーツ)

災害時への備えや災害時に役立つ知恵・技を
楽しみながら学ぶ防災教育イベント

「なまず」は2010年よりブースを出展する一方、
国内外のプログラム実施団体に学ぶ場である



インザリュック



アウトオブザクローゼット



折って重ねて
絵合わせ防災

「なまず」オリジナル教材開発



インザリュック



防災パズル



オーバーハング

いざという時、命を守るために、 その後を生き抜くために

「なまず」がすすめる、生活防災とは・・・

～無理せず 気取らず 暮らしの中の “気楽”な防災～

1. 特別な備えせずに日々の暮らしを工夫しよう

特別な取り組みは、「したこと満足」に終わる

2. 家の中のいらないものを減らそう

災害時、全てものが凶器に変わる

3. プライバシーよりコミュニティ

地域の行事は、最強の防災訓練

4. 暮らし方は十人十色、防災対策も自分仕様

マニュアル通りの備えでなく、自分の場合におきかえよう

5. 心と体の元気の継続

まさかの時を乗り切るために、心と体の元気に勝る対策なし

楽しい備蓄



自分仕様の
持ち出し袋



水害時の避難訓練



例祭



ラジオ体操

暮らしの中の知恵と工夫

★身近な物が役に立つ



身近な物品



ブルーシートと物干し竿

★新聞紙



帽子とスリッパ

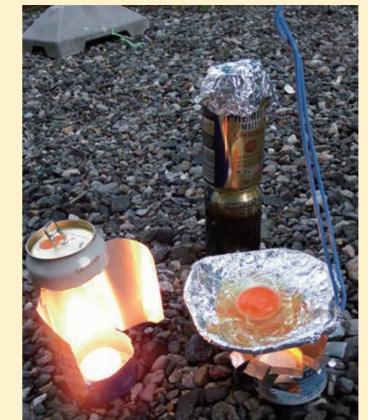


燃料

★アルミ缶や針金ハンガー



アルミ缶でご飯を炊こう



ランタン・フライパン・炊飯器

★ブルーシートやゴミ袋



寝袋



寝袋